

本件の情報解禁は **9 月 30 日（火）AM4 時** とさせていただきます。

事前の報道はご遠慮いただきますようお願い申し上げます。

2025 年 9 月吉日

<報道関係各位>

日本製鉄株式会社

川口春奈さん、木戸大聖さん、阿部久令亜さん出演！

にっぽんせいてつ

日本製鉄「世界は鉄でできている。」シリーズの第 3 弾 CM

「鉄フェス」篇・「しりとり」篇、10 月 1 日（水）より全国放映開始

鉄にあふれたフェスで 3 きょうだいが 130 人の仲間と日本製鉄体操！

～インタビューでは、3 人が撮影で気になった鉄製楽器を自ら演奏！こよなく愛するモノも発表～

日本製鉄株式会社（代表取締役社長 兼 COO：今井正、本社：東京都千代田区）は、「世界は鉄でできている。」というキャッチコピーの下、俳優の川口春奈さん、木戸大聖さん、子役の阿部久令亜さんが、鉄をこよなく愛する 3 きょうだいとして出演する新 CM「鉄フェス」篇、「しりとり」篇を 2025 年 10 月 1 日（水）から全国で放映開始します。今回は CM シリーズ第 3 弾として、「鉄フェス」篇、「しりとり」篇の 2 タイプ（各 15 秒、30 秒）を展開します。グローバルをテーマにした「鉄フェス」篇では、鉄にあふれたフェスの中で、世界中の仲間たちと音楽や日本製鉄体操を楽しむ 3 きょうだいの様子から世界とのつながりを描いています。「しりとり」篇では、3 きょうだいが「鉄縛り」のしりとりを高速テンポで繰り広げる様子を注目してください。



素材ダウンロード URL 【パスワード：nipponsteel】

CM 画像素材：<https://x.gd/BzOXZ>

CM 動画素材：<https://x.gd/sT1vf>

■ CM ストーリー

「鉄フェス」篇では、3 きょうだいがオブジェやアーチなど鉄にあふれた「鉄フェス」を訪れるシーンから始まります。会場では、鉄製楽器を演奏する音楽隊や、鉄像に扮したパフォーマー、鉄製のボールによるジャグリングなど、さまざまな登場人物が「鉄フェス」を大いに盛り上げます。そんな賑やかな会場で、3 きょうだいと世界中から集まった 130 人の仲間たちが、おなじみの「日本製鉄体操」を披露します。最後は、川口さんが鉄のトライアングルで音を奏でながら、「鉄ってグローバル」というセリフで CM が締めくくられます。日本製鉄体操の歌詞が英語に変更されていたり、たくさんの外国人の方が出演していたりと、CM を通して日本製鉄はグローバルな会社であることを訴求していきます。世界中の人々と日本製鉄体操を楽しむ 3 きょうだいの様子は、まさに必見です。

また、「しりとり」篇では、電車の到着を待つ 3 きょうだいが、待ち時間にしりとりを始めます。ただ、始まったのは普通のしりとりではなく、「鉄縛り」のしりとり。難しいしりとりかと思いきや、鉄をこよなく愛する 3 きょうだいだからこそ、次から次へと鉄製品の名前が飛び出します。最後は、しりとりで夢中になりすぎたあまり電車が通り過ぎてしまい、3 きょうだいが慌てて電車を追いかけるというユーモラスな展開に。しりとりの中では、クギやギアといった誰もが知る鉄製品から、シャフト炉のような聞き馴染みのないアイテムまで、幅広い鉄製品が登場します。鉄製品が私たちの日常生活の中にあふれ、暮らしを支える身近な存在であると同時に、「さまざまなものに生まれ変わる究極のリサイクル素材」であることに気づかされる内容の CM となっています。

■ CM 概要

タイトル : 「鉄フェス」篇、「しりとり」篇 (15 秒、30 秒)
放映開始日 : 2025 年 10 月 1 日 (水) から公開
出演 : 川口春奈、木戸大聖、阿部久令亜
特設サイト : <https://www.nipponsteel.com/company/special-contents/>
CM 本編 URL : 「鉄フェス」篇 : 15 秒 https://youtu.be/ZCD982vT_uQ
30 秒 https://youtu.be/_JX3P0nSD6o
「しりとり」篇 : 15 秒 https://youtu.be/w_38U3sBQOw
30 秒 <https://youtu.be/NC-EJnsaG98>
メイキング URL : <https://youtu.be/UKPv1MDwxC8>

■ 撮影エピソード

「しりとり」篇は、駅のホームで撮影が行われました。久しぶりの再会となった撮影現場では、木戸さんが阿部さんに「何歳になったの？」と声をかけるなど、近況を報告し合う微笑ましい場面も見られました。「鉄縛り」のしりとりシーンでは、3 人が次々と鉄製品の名前を口にしていくテンポの速い掛け合いが見どころですが、普段聞き慣れない単語も多く、非常に難易度の高い撮影となりました。撮影前には、3 人で仲良くしり通りの練習をする姿が印象的で、和やかな雰囲気が漂っていました。いざ本番が始まると、ミスをして川口さんを中心に「大丈夫」と励まし合いながら挑み続け、最終的には 15 テイクを重ねて、無事成功。OK が出た瞬間には、現場に大きな拍手が巻き起こりました。



「鉄フェス」篇は、日本人エキストラ 90 名、外国人エキストラ 40 名の総勢 130 名が参加した大規模な撮影となりました。3 度目となる日本製鉄体操の披露ということもあり、出演者たちの動きはすっかり板についた様子で、木戸さんはカットがかかった後も思わず体操を続けてしまう場面もありました。多くの出演者がいる中でも、3 人は鉄像に扮したパフォーマーに釘付けで、「普段はどんな生活をしているのか」など、次々に質問を投げかける様子が印象的でした。さらに外国人エキストラと一緒に日本製鉄体操の動きを確認し合ったり、川口さんが外国人の子どもに笑顔で話しかけたりなど現場ではグローバルな交流の様子も垣間見られました。



■「鉄フェス」篇（15 秒）カットシート

「鉄フェス」篇 15秒

- | | | | | | |
|-----|---|--------|-----|--|-----------------------|
| C01 |  | 日本製鉄 | C07 |  | あらゆるところで |
| C02 |  | 日本製鉄 | C08 |  | 毎日活躍中！ |
| C03 |  | | C09 |  | |
| C04 |  | 日本製鉄中！ | C10 |  | NA：
世界は
鉄でできている |
| C05 |  | | C11 |  | NA：
日本製鉄 |
| C06 |  | 世界の国々 | C12 |  | 姉：
鉄ってグローバル！ |

■「しりとり」篇（15 秒）カットシート

「しりとり」篇 15秒		
C01		妹： ねえねえ、 しりとりしよ～
C02		弟： お。いいよ。
C03		姉： 鉄しぱりね！
C04		妹： テツドウ
C05		弟： ウデドケイ
C06		姉： イチリンシャ
C07		妹： シャトルバス
C08		弟： スイハンキ
C09		姉： キンコ
C10		妹： コインロッカー
C11		弟： カギ
C12		姉： ギア
C13		妹： アンテナ
C14		弟： ナンバープレート
C15		姉： トッテ
C16		妹： テッコアラ！
C17		NA： 鉄って、いろんなものになれる 究極のリサイクル素材なんです。
C18		NA： 日本製鉄

■ 川口春奈さん、木戸大聖さん、阿部久令亜さんインタビュー（一部抜粋）

——撮影お疲れ様でした、今回の CM の見どころを教えてください。

【川口さん】： 2 つ CM を撮らせていただいて、1 つは、3 人でほのぼのとした、しりとりをやりながら、もう 1 つは賑やかなエキストラさんたくさんいて、本当お祭りのような内容で、フェスに来たような感じでした。

【阿部さん】： しりとりは、覚えるのは楽しかったけど、実際に撮影でやるのは難しかったし、単語 1 つ 1 つが「鉄を愛する 3 きょうだい」らしい、マニアックな言葉とかも出てきました。

【木戸さん】： みんなで、神経張り巡らせてやっていました。フェスの方も、多国籍の色んな方が参加してくださっていて、その中でいつもの日本製鉄の体操をみんなでやっているのが楽しかったです。

——今回の「鉄フェス篇」ではたくさんの鉄製楽器が登場しましたが、気になった楽器や、演奏してみたい楽器はありますか。

【阿部さん】： 気になったのは、これ（ウォーターフォン）です。鉄の棒がいっぱい付いているし、形も結構不思議な形をしていて、どんな音が出るのかなという興味があります。

【川口さん】： この真ん中の（ベルリラ）気になるな。鉄琴みたい。すごい重量感があります。

——スタッフ： これは「ベルリラ」と言いまして、手で持ち上げて叩くんですよ。

【川口さん】： ヘー—すごい、これは重たい。重たいから大変だ、弾く時も。

【木戸さん】： 撮影している時もちょっと気にはなっていたんですけど。これ（スティールパン）すごい、アルファベットが書いてある。場所によって違うのかな？（実際に演奏を試みる）おお！すごい。

【川口さん】： これを弾いているキャストさんの表情もすごく素晴らしかった。みんなすごく楽しそうで生き生きしていました。

【木戸さん】： 最初の 3 人が登場した時の、楽団の皆さんが生き生きしていて素晴らしかったです。

——「鉄フェス篇」では、さまざまな鉄製の造形物が登場しますが、最近、何か手作りをしたものがあれば教えてください。

【阿部さん】： 自分のために、ビーズのプレスレットを青系の色で作りました。

【木戸さん】： 結構時間かかるの？

【阿部さん】： 結構穴が小さいタイプだったから、途中で「もう、あーっ！」てなりながら作っていました。（笑）

【木戸さん】： 料理をしていて、親子丼とかは結構好きで作っていました。最近は、親子丼とかもそうですけど、タンパク質を大事にしているので、そういうものを取る料理をなるべく自分で作るようにはしています。

——今回の CM では海外のエキストラの方がたくさんいましたが、最近英語や海外に触れたエピソードはありますか？

【阿部さん】： 英語は、私が通っている学校がラジオ体操を英語バージョンでやっていて、もうすぐ運動会なのでほぼ毎日ずっと練習しています。

【川口さん】： 説明も全部英語ってことだね？

【木戸さん】： すごいグローバルだね！

【木戸さん】：僕は最近、アメリカの方が経営されているゴルフ場に行く機会があって、一緒に行った方が「次こっちのコース行ったらいい？」みたいなことを英語で流暢に話されていて。日本にあるのだけど海外を味わえるゴルフ場に行ったのが楽しかったです。

【川口さん】：海外に行きたい願望はあります。行きたくて行けてないのは北欧圏ですね。行ったことがないエリアだから、どんな景色なんだろうとか、食事とか、そういうのがすごく気になるエリアですね。

——3人は鉄をこよなく愛している3きょうだいという設定ですが、皆さんがこよなく愛しているものは何ですか？

【阿部さん】：本はこよなく愛していますね。お出かけとか、どこへ行くにも結構本を持っていったりします。物語系だったとしても、ミステリーだとか、たまに友達から借りた恋愛ものとかも読んだりはします。

【木戸さん】：僕は観葉植物を少しずつ家の中で増やしていつにいくつあるんですけど、育てていく楽しみももちろんそうなんですけど、育てていくと根詰まりするのでもっと大きい鉢に変えている時がすごく好きです。

【川口さん】：わかります。私もいるんですよ、観葉植物。結構大きい。まず朝起きて霧吹きをして、お水をあげています。あとは風を当てていた方がいいらしくて、扇風機をつけています。ほかには、観葉植物向けにカメラをつけて仕事で外出している時も「大丈夫かな、風当たっているかな」とか確認しています。

■出演者プロフィール

川口 春奈（かわぐち はるな）

1995年2月10日生まれ、長崎県出身。

2009年「東京 DOGS」で女優デビューし、2011年には「桜蘭高校ホスト部」で連ドラ初主演を果たす。その後は、2020年ドラマ「極主夫道」、2021年ドラマ「着飾る恋には理由があって」、2022年連続テレビ小説「ちむどんどん」、2022年話題のドラマ「silent」、2023年ドラマ「ハヤブサ消防団」、2024年ドラマ「9ボーダー」、2025年1月期ドラマ「アンサンブル」など映画やドラマへ出演する他、「ニンゲン観察バラエティ モニタリング」レギュラーや「第72回 NHK 紅白歌合戦」の司会、YouTubeチャンネル「はーちゃんねる」など幅広く活躍。

木戸 大聖（きど たいせい）

1996年12月10日生まれ、福岡県出身

2017年、ドラマ「僕たちがやりました」で俳優デビュー。2018年、NHK「おとうさんといいしょ」に出演し、約3年間レギュラーを務める。Netflixドラマ「First Love 初恋」で、主人公・並木晴道の若き頃を演じ、さらに注目を集めた、ブレイク必至の実力派俳優。ドラマ「ゆりあ先生の赤い糸」（テレビ朝日）、「9ボーダー」（TBS）、「海のはじまり」（CX）、「バニラな毎日」（NHK）など数多くの話題作に出演。映画『WINDBREAKER』（25年12月公開）榎井秋彦役で出演が決定している。

阿部 久令亜（あべ くれあ）

2013年9月26日生まれ

主な出演作品：映画「空母いぶき」「最高の人生の見つけ方」「月の満ち欠け」、ドラマ「あなたには帰る家がある」「あなたの番です」「あと3回、君に会える×君と会えた10+3回」「土曜ドラマ 35歳の少女」「警視庁捜査一課長 ヒラから成り上がった最強の刑事！ Season6」「PICU 小児集中治療室」「星降る夜に」など。

■ 日本製鉄について

日本製鉄は、日本で最大手、世界でもトップクラスの鉄鋼メーカーであり、日本国内および世界 15 カ国以上に製造拠点を展開しています。日本製鉄グループは、製鉄事業を中核に、エンジニアリング事業、ケミカル & マテリアル事業、システムソリューション事業の 4 つの分野を推進。「国内製鉄事業の再構築とグループ経営の強化」、「海外事業の進化、拡充に向けたグローバル戦略の推進」、「カーボンニュートラルへの挑戦」、「デジタルトランスフォーメーション戦略の推進」を経営計画の 4 つの柱としています。「総合力世界 No.1 の鉄鋼メーカー」を目指し、世界最高の技術とものづくりの力を追求し、優れた製品・サービスの提供を通じて社会の発展に貢献します。

本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先

日本製鉄新 CM PR 事務局（株式会社マテリアル）

TEL : 03-5459-5490 / FAX : 03-5459-5491 / E-mail : bp1@materialpr.jp

担当：大瀧（080-6525-3879） / 齊藤（070-2165-9748）